

広報

かじき

2005
平成17年

9月号
611号

人口・世帯の動き 平成17年8月1日現在

●総人口 22,924人 (-12)

男 10,579人 (-10) 女 12,345人 (-2)

●世帯数 9,105 (-1)

出生20人 死亡10人 転入80人 転出102人

※ () 内は前月との比較

●^{かね}小さな鉦打ちへ大きな声援 —8月16日 太鼓踊り—



完成した氷の彫刻



夏の風物詩 加治木夏祭り

加治木町の夏の風物詩、第三十九回夏祭りは、八月六日に前夜祭、七日に本祭が開催され、町内外から訪れた多くの家族連れや若者などで賑いました。

前夜祭は午後五時、花火の合図とともに木田地区の太鼓踊りでスタート。みこし隊や音楽隊が蒲生田通りを練り歩き、沿道に集まった見物客の目を楽しませていました。総踊りには、町内企業やグループなど十五団体六百人が参加。ハッピーや浴衣など揃いの衣装に身を包み、町民音頭やハンヤ節を踊りました。

七日の本祭は、加治木港の特設ステージで喜びの里入所者のジャンベ演奏や実窓寺保育園の園児による日本舞踊、バンド演奏などで雰囲気盛り上げ、最後は四千五百発の花火大会で祭りのフィナーレを飾りました。

加治木夏祭りで恒例となった福村知洋さんの氷彫刻も今年で六回目。今回は、全国の大会で活躍している日本氷彫刻会鹿児島支部のメンバー九人もボランティアで参加し、チェーンソーやノミを駆使しながら、五基の氷彫刻を作り上げました。

完成した氷彫刻はライトアップされ、暗闇に幻想的に浮かび上がっていました。



チェーンソーを巧みに操る福村さん

勇壮で華やかに太鼓踊り

鉦と太鼓が響きわたる



四百年以上の伝統を誇る「太鼓踊り大会」が八月十六日開催され、百人余りの踊り手たちが町内を練り歩きました。

午前十時、花火の合図とともに仮屋馬場通りから「踊り」がスタート。「ホタ振り」を先頭に「鉦打ち」「太鼓打ち」と隊列は続き、勇壮な踊りが一日中繰り広げられました。

太鼓踊り

太鼓踊りは、鉦打ちを中心にしたホタ振りの指揮のもと、太鼓、小鉦打ちを交えて隊形を様々に変えながら、豪快にスキップして踊ります。島津義弘が朝鮮の役の凱旋記念に、駿河の念仏踊りを参考に家臣に考案させたといわれています。

吉左右踊りは、白・赤の狐のおかげで戦いに勝利したことを記念して、太鼓踊りと一緒に演じられるようになったといわれています。顔の左右を色分けしたユーモラスな動きの狐が特徴です。刀を持つ薩摩軍と雉刀を持つ朝鮮軍に分かれた踊りは戦闘的な踊りのようですが、歌詞には平和を願う意味が込められています。

盆明けに行われるのは、悪霊や御霊を勇壮で華やかな踊りで送り出そうとする意味が込められています。



額に汗を浮かべながらも懸命に踊り続けました。



白・赤の狐のユーモラスな動きに沿道から笑いが起こる。

空襲の歴史を語り継ぐ

平和の誓い新たに

加治木空襲六十周年の日となった八月十一日、戦争の悲惨さを語り継ぎ平和の尊さを学ぼうと町史談会の呼びかけで「加治木空襲を語る会」が福祉センターで開かれました。

四月二十六日と八月十一日の二回の空襲で犠牲となった四十五人の冥福を祈り黙祷を捧げた後、空襲体験者十一人が、会場に集まった百人に当時の様子を語りかけました。

話者の一人で当時、県立加治木中学校三年生だった佐藤一馬さんは、「焼夷弾が破裂し、あつという間に炎が畳に広がった。服に火が燃え移らないように網掛川につきり、ずぶ濡れのまま逃げた。」などと話し、平和の大切さを訴えていました。



空襲の体験談が生々しく語られた

「少年の主張」大会

自分の意見を堂々と発表

弁論の場を通して目的意識を持った生き方の高揚を図ろうと、少年の主張発表大会が八月四日、福祉センターで開かれました。

大会には町内の小・中学生十七人が出場し、自分の夢や感動体験などをテーマに発表しました。加治木中一年の下楠蘭梨花子さんは、校内合唱コンクールでクラス全員の心が一つになってステージで歌うことができた喜びを伝えていました。



自分の夢や体験談を発表

▽小学校の部 ◎最優秀賞 野元嵩

平（柁城小六年）◎優秀賞 竹下千晶（柁城小六年）

▽中学校の部 ◎最優秀賞 岩下真理子（加中一年）◎優秀賞 下楠蘭梨花子（加中一年）

もっと英語に親しもう

中学生の英語暗唱大会

英語を読む、聞く、話すことに慣れ、表現力や実践的な能力を高めようと、町英語暗唱大会が八月四日、福祉センターで開かれました。

この大会は、毎年夏休みに開催されており、三十人の中学生が表現力豊かに生き生きと発表しました。

最優秀賞の受賞者の中から、成政由美さんへ加治木ロータリークラブの神田敏紀会長から台湾員林市への交流派遣目録が贈られました。

【最優秀賞】▽一年 岩下真理子・福元友美▽二年 福田つぐみ▽三年 成政由美

【優秀賞】▽一年 河野一弥・宮路陽介▽二年 原美津貴▽三年 下楠蘭



台湾への交流派遣目録を受け取る成政さん

二見寛昭さんに委嘱状

相談・苦情解決第三者委員

社会福祉協議会には、福祉サービスの利用者からの相談や苦情を公平に解決するため、相談・苦情解決第三者委員会が設置されています。

このたび、委員会の新しい委員に二見寛昭さん（於里）が七月一日付で任命され、川野威朗町長から委嘱状が交付されました。

現在、委員は次の三人の方々と、みなさまの相談や苦情に気軽に応じています。

○海老原博子 TEL (63) 0850
○中元邦夫 TEL (63) 2752
○二見寛昭 TEL (62) 0143
▽相談・苦情受付窓口
社会福祉協議会
TEL (62) 2041



委嘱状を受け取る二見さん

歌や踊りで地域おこし

小山田ふるさと祭り

第十六回小山田ふるさと祭りが八月十三日、陶夢ランドで開催され、地区内外の人たちで賑わいました。ふるさと祭りは、地域に人が集まり、ふるさとが活気づくようにと平成二年にスタートしました。

提灯などで飾られた特設ステージには、子どもから大人まで幅広い年代の人たちが、思い思いのステージ衣装を身に付けて登場。音楽に合わせて歌や踊りを披露する姿に、会場のあちこちから大きな笑い声や拍手が沸き起こっていました。

祭りでは小山田太鼓踊り保存会による郷土芸能も披露されるなど、地域が一体となったふるさととは、夜遅くまで賑わっていました。



大いにはずんだ小山田ふるさと祭り

おやじパワーを随所に発揮

ミニバレーボール大会で交流

町内の小・中学校に通う子どもを持つ親父たちが集まり、互いの交流を図ろうと七月三十一日、加治木中学校で「おやじの会」主催のスポーツ大会が開催されました。

大会には各校区から親父や教職員など約百人が参加し、ミニバレーボールでさわやかな汗を流しました。

かねて運動不足の親父たちは、飛んでくるボールに体がついていかず珍プレーを連発。会場は終始、大きな笑いに包まれていました。

夜の反省会では、校区を越えておやじ同士が酒を酌み交わし、「もっと学校に顔を出そう。」「もっと子どもと向き合って話をしよう。」などと真剣に語り合っていました。



まだまだ元気な加治木のおやじたち

行政改革推進委員会

九人に委嘱状を交付

社会情勢の変化に対応し、簡素で効率的な町政を推進するため、第一回加治木町行政改革推進委員会が八月九日、役場で開催されました。

川野威朗町長が九人の委員に委嘱状を交付し、「住民サービスを低下させない行政改革が基本です。厳しい財政状況ですが、みなさんと行政が一体となって改革に取り組んでいきましょう。」と挨拶しました。

委員会では委員の互選により、自治会連絡協議会代表の鮭原正盛さんを会長に選出しました。

【行政改革推進委員】

大重博、長谷順、隈原洋昭、熊元一榮、鮭原正盛、川崎猛、江口勝、桑畑とも子、外山浩己



行政改革推進委員会がスタート

農作業中の事故には気をつけて

審査委員会が災害を審査

農林業労働者災害共済制度に加入している方が、作業中に事故に遭った場合、その内容を審査し、災害共済見舞金の支払を決定するために運営審査委員会を置いています。

このたび、審査会委員の任期満了に伴い、次の九人の方々が新しい委員に委嘱され、川野威朗町長から委嘱状が手渡されました。

委員の任期は、平成十七年五月一日から平成十九年四月三十日までの二年間です。

▽町議会代表

池田初夫 竹之内茂 宝蔵重行

▽農業委員会代表

山口正春

▽加入者代表

今西馨 永吉清美 市来原松義

▽助役

神園勇

▽深浦卓二

七月二十九日、平成十七年度第一回運営審査委員会が役場で開かれ、四件の事故を審査、認定しました。

委員会では、委員から「農業機械の取扱いには十分注意を払うよう、また、健康状態にも気を配って重大事故にならないよう、農業従事者に呼びかけてほしい。」等の意見が出されました。

第40回加治木町小学校水泳記録会

大会成績 (※は新記録)

種 目	学 年	氏 名	学校名	記 録
男子25m自由形	4以下	吉松 颯真	柁 城	19秒2
女子25m自由形	4以下	大迫 美香	加治木	20秒0
男子25m平泳ぎ	4以下	田中 弘夢	柁 城	27秒6
女子25m平泳ぎ	4以下	大脇 奈菜	永 原	31秒0
男子50m自由形	5	松田 直樹	錦 江	※36秒0
	6	大脇 千寛	柁 城	37秒3
女子50m自由形	5	鮫島 千晴	加治木	40秒0
	6	鮫島 光世	加治木	※36秒8
男子50m平泳ぎ	5	師玉 航	錦 江	※50秒5
	6	川上 誠也	柁 城	48秒3
女子50m平泳ぎ	5	鮫島 千晴	加治木	51秒6
	6	鮫島 光世	加治木	46秒8
男子25m背泳ぎ	5	竹下 真悟	柁 城	28秒9
	6	濱田 遼	柁 城	20秒8
女子25m背泳ぎ	5	原田 夏妃	加治木	※18秒7
	6	有馬 沙織	錦 江	※20秒2
男子50m背泳ぎ	6	安田 慧	柁 城	53秒5
女子50m背泳ぎ	5	原田 夏妃	加治木	※53秒5
男子25mバタフライ	5	河井 翔	加治木	21秒9
	6	大脇 千寛	柁 城	※20秒4
女子25mバタフライ	5	熊坂 歩美	加治木	24秒6
	6	下木屋 果歩	錦 江	21秒2
男子50mバタフライ	5	松田 直樹	錦 江	※39秒8
	6	大脇 千寛	柁 城	47秒1
女子50mバタフライ	6	岩元 愛衣	永 原	45秒8
男子100m自由形	6	三宅 史晃	竜 門	1分53秒9
女子100m自由形	6	鮫島 美南海	柁 城	1分30秒5
男子100m平泳ぎ	6	増元 陽平	竜 門	2分23秒9
男子100m個人メドレー	5・6共通	大脇 千寛	柁 城	1分36秒1
女子100m個人メドレー	5・6共通	原田 夏妃	加治木	1分29秒0
男子200mメドレーリレー	5・6共通	濱田 遼	柁 城	3分05秒8
		川上 誠也		
		大脇 千寛		
女子200mメドレーリレー	5・6共通	山口 智大	加治木	※2分59秒9
		鮫島 光世		
		原田 夏妃		
		鮫島 千晴		
男子100mリレー	4以下	熊坂 歩美	加治木	1分35秒5
		西田 悠真		
		瀬戸口 一真		
		草留 史奈		
女子100mリレー	4以下	野間 柚希	錦 江	1分36秒8
		永田 実季		
		福永 優衣		
		福城 香南		
男子200mリレー	5・6共通	福吉 美咲	柁 城	2分46秒3
		大脇 千寛		
		濱田 遼		
女子200mリレー	5・6共通	山口 智大	加治木	※2分41秒2
		川上 誠也		
		鮫島 光世		
		原田 夏妃		
		鮫島 千晴		
		熊坂 歩美		

新記録が誕生
10種目で



夏休みに入ったばかりの七月二十二日、第四十回町内小学校水泳記録会が加治木小学校プールで開催されました。水泳記録会は、体力・気力づくりの一環として、小学校四・五・六年生を対象に、水泳学習の成果を発表し自己記録に挑戦することを目的に毎年実施されているもの。

各小学校から選ばれた選手たちは、水しぶきをあげながら、目の前のゴール目指して一生懸命泳いでいました。プールサイドでは、クラスメイトや保護者たちが眩しいばかりの夏の日差しが照りつける中、選手たちに大きな声援を送っていました。

今大会では、三十二種目中、十種目で新記録が飛び出し、新記録を樹立した子どもたちには記念のメダルが贈られました。



教育委員会だより

子どもたちの安全確保に向けて

子どもたちを数々の危険や危害から守るため、加治木小学校では保護者や校区の方々と検討を重ね、「校区安全マップ」を作りました。このようなマップは、町内の全ての学校が夏期休業中には作成を完了し、9月には児童生徒に指導するとともに、家庭でもこれをもとにした指導ができるように考えています。この「安全マップ」では、「校区内のどこに危険がひそんでいるか」「そこで注意することは何か」など、子どもたちの危険を予知する場所が説明されています。また、「子ども110番の家」も明確に地図に示してあります。

教育委員会では、これをもとにさらに新しい安全対策を講じようと計画中です。次号で詳しく説明します。



教育講演会



7月27日(水)、町福祉センター2階で加治木町教育講演会を開催しました。講師に始良教育事務所長の中野健作先生をお招きし、詰めかけた160名余りの教職員・保護者たちに「すこやかな子どもを育てる大人の責任と役割」と題しての講演をしていただきました。「日本の教育の流れの中から」「学力向上への取組」など、軽快な語り口の中に先生の教育に対する強い思いが会場の聴衆に伝わっていました。

講演に先立って、学力の基礎基本の定着に向けて先駆的にそして具体的な実践を続けている永原小学校の活動を同校の山田浩隆教諭に発表していただきました。

かじき情報局



INFORMATION

お知らせ

募集

イベント

講座

お知らせ

早めの納税に 心掛けましょう

税の滞納について、法律では「督促状を発した日から起算して十日を経過した日までに完納しないときは財産を差し押さえなければならぬ」と定められています。しかし、単なる納め忘れや特別な事情により、納付できなかった場合もあることを考慮し、催告書を送付するなどして、なるべく早く税金を納めていただくようにしています。

それでもなお滞納が繰り返されるときは、期限内に全額納めた納税者との公平を保つため、延滞金をいただいたり、滞納者の財産を差し押さえ、その財産を換価して、未納の税金に充当することになります。

町税の滞納には処分が課せられることがありますので、早めの納税に心掛けてください
▽問い合わせ先

役場税務課納税推進係
TEL (62) 2111 内線103

悪質住宅リフォームの 相談窓口を開設

訪問販売等による住宅リフォームに関する消費者トラブルが大きな社会問題となっていることから、県ではリフォーム相談窓口を設置しました。

▽リフォーム相談窓口

鹿児島県土木部住宅課

TEL 099 (286) 3738

(財)鹿児島県住宅・建築総合センター住宅相談プラザ

TEL 099 (224) 4539

(社)鹿児島県建築士事務所

TEL 099 (223) 6363

情報公開・個人情報 保護の総合案内 所を開設

鹿児島県行政評価事務所では、本年4月1日から情報公開・個人情報保護総合案内所を開設しました。

①開示請求の手続・制度の仕組み
②開示請求等の窓口の案内

①、②の案内等を行ってまいります。お気軽に御利用ください。

▽問い合わせ先

鹿児島県行政評価事務所

TEL 099 (805) 0540

恵みの秋の予感 オータムジャンボ 宝くじ

今年もオータムジャンボ宝くじが、全国の宝くじ売場で1枚三百円で発売されます。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢者対策など、地域住民の福祉向上のために使われます。

○発売期間 9月26日(月)～10月11日(火)

○抽選日 10月14日(金)

○当選金

★1等 1億5千万円×24本

★2等 1千万円×24本

★3等 100万円×240本

少額賞金も充実

★4等 5万円×3万6千本

★5等 1万円×24万本

★6等 3千円×120万本

★7等 300円×1200万本

○当選金支払い期間

平成17年10月19日(水)～

平成18年10月18日(水)

健やかスポーツ 100日運動 「スポーツプラザ」

「体育の日」に広く県民に運動施設を開放します。

○期日 10月10日(月) 体育の日(小雨決行)

○実施時間 午前9時30分～午後3時

○対象 県民

○会場 鴨池公園運動施設、鴨池緑地公園運動施設、県総合体育センター体育館、武道館

▽申込み・問い合わせ先
県総合体育センター
TEL 099 (255) 0146

9月は「がん征圧月間」

今年は「だいじょうぶ 思い込まずに がん検診」をスローガンとして、がんに対する知識とがん対策の普及を図っています。

がんによる死亡者数は、死者数全体の約30%(日本人の死亡原因の第1位)を占め、人口の高齢化とともに、今後も増加

すると予想されます。

がんの発症には、生活習慣が大きく関わっています。「バランスのとれた食事をする」、「たばこは吸わないように」、「お酒はほどほどに」、「適度にスポーツをする」など、毎日の生活習慣を見直し、健康的な生活を送りましょう。

また、早期発見・早期治療のため、年に1回は必ず検診を受けて、自分の健康は自分でつくるように努めましょう。

▽問い合わせ先

県庁健康増進課

TEL 099 (286) 2721

自動車の名義変更・ 抹消登録等の手続は お早めに

自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されている自動車の所有者又は使用者に納めていただく税金です。

そのため、自動車を下取りに出したり廃車した場合に、名義変更や抹消の手続が済んでいないければ、いつまでも元の所有者又は使用者に課税されることに

なりますので、必要な手続を早めに行ってください。

また、自動車の所有者として登録されている方が亡くなられた場合も名義変更の手続が必要です。

▽問い合わせ先

・自動車の登録手続については
鹿児島運輸支局登録部門
TEL 099 (261) 9193

・自動車税については
県自動車税管理事務所
TEL 099 (261) 5611

募集

平成18年度入校生募集 鹿児島県障害者 職業能力開発校

○応募資格 身体又は知的障害者の方で身辺処理能力を有する方など

○訓練科 建築設計科、デザイン製版科、OA事務科、情報電子科、義肢福祉用具科、アパレル科、造形実務科

○募集期間 10月3日(月)～11月4日(金)

○選考日 12月1日(木)

○選考方法 筆記試験(国語、数学)及び面接

▽問い合わせ先

鹿児島障害者職業能力開発校
TEL 0996 (44) 2206

平成18年度入校生募集 県立高等技術専門学校

○応募資格 高等学校卒業(見込者を含む。)又は同等以上の学力を有する方

○対象科 自動車工学科、機械整備科、建築工学科、情報処理科、メカトロニクス科、電気工学科、空調システム科

○募集期間 10月11日(火)～10月28日(金)

○選考日 11月14日(月)

○選考方法 筆記試験及び面接

▽問い合わせ先

県庁労働政策課
TEL 099 (286) 3021

技能検定(国家検定)試験

平成17年度「後期」技能検定が次のとおり実施されます。

○試験日

・実技試験 11月25日(金)以降で職種ごとに定める日

・学科試験 平成18年1月29日(日)以降で職種ごとに定める日

○受験申請書受付期間

9月26日(月)～10月7日(金)

○実施職種

機械検査、配管、建築大工、

かわらぶきなど39職種36作業

○等級

特級、1級～3級、単一等級

○合格発表

平成18年3月14日(火)

▽問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会
TEL 099 (226) 3240

霧島芸術の森を巡る旅

霧島の秋を丸ごと満喫するバスツアー!

○日時 11月17日(木) 午前8時30分～午後5時

○バス発着地 鹿児島市、始良町、加治木町、他

○温泉コース

各発着地～みやまコンセル(コンサート)～霧島いわさきホテル(昼食)～温泉～各発着地

○上野原縄文の森コース

各発着地～みやまコンセル(コンサート)～霧島いわさきホテル(昼食)～上野原縄文の森(見学)～各発着地

○料金 オールバック(各コースとも) 5000円、コンサートのみ10000円(全席自由)

※オールバックにはバス代・コンサート代・昼食代・入浴料及び上野原縄文の森入館料

が含まれます。

▽申込み・問い合わせ先

みやまコンセル
TEL 0995 (78) 8000

イベント

健やかスポーツサタデー

県民の健康・体力づくりと豊かな生活実現のために、広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を紹介します。

○期日 11月5日(土)

○時間 午前9時～正午

○定員 80人(始良地区の方)

○会場 始良町総合運動公園

○申込期日 10月14日(金)

○申込先 最寄りの市町教育委員会(保険料1人1000円)

▽問い合わせ先

県総合体育センター
TEL 099 (255) 0146

縄文の森秋まつり

○実施日 10月22日・23日

○内容 ウォーキングin上野原縄文の森、若者の音楽祭、わいわい縄文タウン、お楽しみゲーム大会、縄文の名工になろうなど

○第12回縄文の森企画展「上野

原遺跡発掘20周年記念展」も10月2日(日)まで開催しています。

▽問い合わせ先

鹿児島県上野原縄文の森
TEL 0995 (48) 5701
<http://www.jomon-mori.jp/>

講座

大学生・短大生・若者のための就職講座及び就職面接会

来春大学などを卒業予定の学生及び若年失業者などに対して就職の応募機会を積極的に提供し、その円滑な就職を支援するために就職講座及び就職面接会を開催します。

就職面接会には多数の県内企業が出席しますので、多くの皆さまの参加をお待ちしております。

○場所 鹿児島アリーナ

○開催日 10月18日(火)

○時間

・講座 午前10時～午前11時45分(当日先着100名)

・面接会 午後1時～午後5時

▽問い合わせ先

鹿児島県若者就職サポートセンター
TEL 099 (216) 9001

シリーズ No.42

ジェンダー(社会的文化的に作られた性差)からの解放は男女共通のテーマです。



男女共同参画

「これからの家族の姿と男女共同参画」7/23・24県男女共同参画フォーラム開催

東京学芸大学の山田昌弘教授が、愛情やお金を切り口として、親子・夫婦・恋人などの人間関係を、虐待・不登校・退学・旅行者・フリーター・年収・結婚への期待感・出生・自殺・就労など、いろいろなデータを基に“男女共同参画社会が日本社会を救う、社会を発展させ家族を守る、男女共同参画は女性だけでなく男性のためにある、早急な経済的・家族的・社会的対策が必要”と基調講演されました。

また、「変わる時代の生き方・働き方と家族の関係」と題して、ナレーターの國方栄利子さんとの対談もありました。さらに24日には「ジェンダーからの解放を求めて」ー私のまちの男女共同参画ーと題して、加治木町から自主学习グループ「ステップ」の21人の皆さんが、かねての学習成果をワークショップとして実施しました。



●子育てに地域の理解と支えを！

虐待は、一つの原因で発生するわけではなく、いくつかの要因が関連しあいストレスになり、ある出来事を引き金に発生する場合があります。虐待の発生の要因として、たとえば、次の4つの領域が互いに関係しあっているとされています。

- ①孤立：自ら交流を求めない、サポートがない等 ②親側の事情：子育ての未熟さ、対人関係のまずさ等
③生活ストレスとなる出来事や環境：経済苦、病気等 ④子ども：育てにくい年齢や状況等

大切なのは、虐待の発生を防ぎ、すべての家族や親子が楽しく余裕をもって過ごせる環境作りを地域で提供することです。自分から援助を求める人にもじっくり相談にのる体制を整えています。地域の社会資源を提供し、孤立や子育て負担を軽減することこそ第一の予防と言えるでしょう。

●子ども虐待の通告や相談

児童虐待防止に関する法律が改正になり、通告や相談に市町村も対応することになりました。虐待かそうでないかは調査で判断します。仮に調査の結果、「虐待」の事実がなくても通告者が責任を問われることはありません。「虐待」が疑われる場合には通告を！！

●無料女性相談

毎週火曜日午前9時～正午 原則、電話相談ですが面接相談にも応じます。秘密は守ります。

相談専用ダイヤル(TEL)62-2230 総務課男女共同参画係(TEL)62-2111 (内線281) も可。

2005

国勢調査

平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がおうかがいたします。



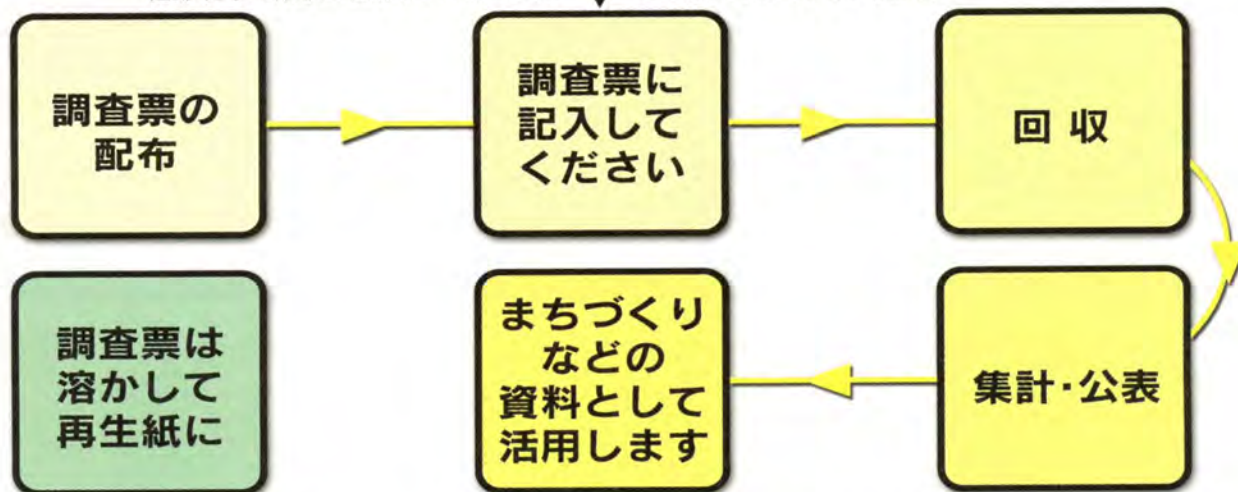
セザンヌ

あなたの調査票には 日本の大切な未来が つまっています。

あなたとこのまちの21世紀のために10月1日、国勢調査を実施します。
5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

9月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにおうかがいします。調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など17項目です。

記入していただいた内容は、統計を作成するためだけに使い、調査票は集計後に溶かします。調査票に書かれたことが他にもれることは絶対にありませんので、ご安心ください。10月上旬までに、再び国勢調査員が調査票を受け取りにおうかがいします。



調査の結果は、今年の12月から公表します。まず、人口や世帯数の速報値を、その後「高齢者世帯の状況」や「労働力状態、産業別構成」などを順次集計・公表していきます。これらの調査結果は、まちづくりを進める貴重な資料として役立てていきます。現在、日本は少子・高齢化が急速に進んでいます。みんなが暮らしやすいまちをつくっていくた

めには、住宅や福祉、医療の面でどういった対策が必要かを、調査結果から探っていきます。そのためには、正しい統計が必要です。もし、皆さんから回答が得られなかったり、回答内容が不正確、不完全だと、精度の低い統計になってしまいます。あなたのまちの未来のために、あなたの現在を調査票に記入してください。

総務省統計局

加治木町内の年齢別人口（10歳階級）

平成17年7月末現在

区分	0～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳～	計
男	994	1,293	1,239	1,115	1,327	1,774	1,297	1,036	396	65	1	10,537人
女	1,030	1,240	1,285	1,234	1,469	1,832	1,421	1,413	861	240	14	12,039人
計	2,024	2,533	2,524	2,349	2,796	3,606	2,718	2,449	1,257	305	15	22,576人

河川・水路の水質調査結果

町では、毎年、夏と冬に河川及び水路の水質を調査していますが、その調査結果をお知らせします。

※BOD（生物化学的酸素要求量）とは、水中の有機物が好気性微生物により分解されるときに消費される酸素の量のこと。数値が大きいほど水が汚れていることを示し、次の10地点が環境基準値の2.0mg/ℓを超えています。

（平成16年12月調査）

	調 査 地 点	BOD数値(mg/ℓ)	
		16年度	15年度
1	上浜排水路	23	47
2	豊町警察宿舍前排水路	15	45
3	須崎別府川流出口	95	38
4	塩入川	14	28
5	下浜排水路	42	20
6	垂之口川桜橋	12	11
7	黒川下流	15	7.8
8	垂之口川JR線路下	21	5.6
9	別府川草水流出口	23	1.5
10	木田川下流	2.4	2.8

家庭でできる生活排水対策

1.

流しの三角コーナーや排水口に水切り袋をつけ、調理くずなどを流さないようにしましょう。



2.

台所のゴミは、土に埋めるなど堆肥として使いましょう。



3.

米のとぎ汁は植木にかけするなどしましょう。



4.

使い古しの天ぷら油は水に流さず、新聞紙などで吸い取ってゴミとして出しましょう。



5.

洗剤は適正量使い、使いすぎのないようにしましょう。



川や海の汚れの原因の7割は、家庭の台所・洗濯・風呂などから排水される生活雑排水です。

きれいな海や川を次の世代に残すため、一人ひとりができることから始めましょう。

問い合わせ先 役場 保険生活課 環境衛生係 Tel 62-2111（内線131）

寄稿

夏休みの子ども会活動

東諏訪子ども会 育成部 桃木野ゆかり

東諏訪子ども会は、年々子ども数が減少し、六年生と一年生がいらない現状の中、五年生を中心に保護者が協力し合いながら、男子六名、女子四名の計十名で楽しく活動しています。

三年程前から継続している私たち子ども会の夏休みの活動の一つを紹介します。

以前の子どもの会のラジオ体操は、夏休みの前半と後半の一週間ずつ実施できれば良い方で、存続も危うい状況でした。当時の地域委員長さんが、何か夏休みにできる行事はないかと話し合いを行ったことがきっかけとなり、体操の後に宿題等を持ち寄って勉強会を行っています。

二年目からは、夏休みの活動として子どもたちから「毎日ラジオ体操と勉強会がしたい。」と活発な意見が出るようになりました。今年も子どもたちの夏休みの一環やりたい行事にあり、昨年同様、土曜・日曜・出校日・お盆を除いてラジオ体操は毎日行いました。

勉強会は例年と比べて働く保護者が多くなり、できる範囲内で協力をいたしながら、



火曜と木曜の週二回、六時三十分から七時十五分まで行いました。子どもたちは自分たちで勉強の計画を立て、上手に時間を使い集中して学習しています。

また、お楽しみ会としての学習時間を利用し、自治会の声かけおばさんによる手作りのすごろくゲーム大会なども数回計画しており、子どもたちはとても楽しみにしています。

この活動は、保護者の目からも夏休みの計画的な過ごし方の一助になっているのではと考えており、子どもたちが自主的にやりたいとの希望が続く限り、地域の保護者のできる範囲内で答えてあげたいと思っています。

安全・安心まちづくり

3

ボランティアを募集

現在、県下各地で『自分たちの町は自分たちで守ろう』と立ち上がった民間のボランティア団体が自主防犯パトロールを実施し、「安全・安心まちづくり」を積極的に推進しています。加治木町でも町民が中心となって考え、町民が主体となって安全・安心な加治木町づくりを推進するため、「安全・安心まちづくり町民会議（仮称）」の参加ボランティアを公募します。

又はメールで申し込む。

○応募先

〒899-5294

加治木町本町253番地

加治木町役場総務課

（担当 福永）

・電話（62）2111

・ファックス（62）3699

・メール

kajiki@posynapse.ne.jp

「安全・安心まちづくり」に興味のある方は、ふるって御応募ください。

○ボランティアの要件 安全・安心まちづくりに興味や意欲のある20歳以上の町民

○募集人員 10人～20人

※応募多数の場合は選考

○応募方法 9月30日（金）までに電話又はファックス、



県下のボランティア活動事例

■伊集院町（現日置市）の自転車販売業者、交番、地域安全モニターが結成した「自転車みつけ隊」が、毎月地域のパトロールと防犯診断を行った結果、自転車の盗難が減少した。

■天文館の商店街経営者等を中心に結成された「クリーンパトロール鹿児島」によるパトロール

■志布志町等の運転代行業者で結成した「街かどよくし隊」による犯罪や事故の防止活動

■鹿児島市魚見町内会の「ひまわりサポート隊」によるパトロール

■西之表サーファー連盟の「よらーいきサーファーパトロール隊」によるパトロール

■NPO法人奄美支援センターゆずり葉の郷の「少年警護隊」による防犯パトロール、清掃活動、勉強会等の活動

■市来小PTAによる少年少女防犯自主パトロール

郷土館コーナー

十五夜の大徳利と高坏

今

年の十五夜は九月十八日。

旧暦八月十五日の月夜に当たり、秋（旧暦七、八、九月）の

最中に当たるので仲秋とも言う。

十五夜が来ると外庭の月がよく見えるところに臼（うす）を出して箕（み）を載せる。箕の

上に月見団子（米の粉の団子）を高坏に十五個載せて供え、里

芋、枝豆、蒸した初からいもなどを皿に盛って飾る。一升枧に

栗などを盛る所もある。お神酒を供え、秋の七草を大徳利に盛

って月を祭る。

昔は、月見団子を子供たちが無断でとって食べる習慣があった。大人は叱りもしなかった。

むしろ月見団子を食べると健康になると喜ばれていた。

今時の十五夜飾りはどうなっているのか。去年、Aさんの家では、一升瓶にすすきと萩とい

がぐりの実がついた栗の枝を飾っていた。皿には月見団子、箸

（ざる）にはゆでからいも、そしてゴッブに焼酎が入れてあ

った。豊作と家族の健康を願って

のお祭りである。

十五夜の行事に綱引き、相撲があるが、昔の綱引きはどうやってしていたのだろうか。

十五夜が近づく子供たちは各家を回って藁をもらい、公民館などに運ぶ。土級生は山に行きかすらを取っておく。十五夜

前に、大人が小学校低学年の胴回りほどの縄を作ってくれる。

出来上がると、蛇がとぐろを巻いているかのように巻き上げておく。十五夜の夜は、いよいよ

綱引き。綱引きが終わるとその綱を土俵にして相撲である。

子供も大人もこうして十五夜のお月さんを楽しみ、豊作や無

病息災を願ったのである。

満月の 風にゆられて

瓶の花

あやしく光り 今宵は静か



竜門句会

泣いてまた脱皮する子や雲の峰
捨畑に芋の葉揺れる敗戦日
杳き日のグラマン機かと大雷雨
教え子に今の姓問う青田道
月涼し天狗の棲家蔵王嶽
鈴虫や宇宙へ放つ神秘の音
童心に返る梨狩りクラス会
遠き日の壕の暮らしや原爆忌
目にしみる汗に若さを覚えけり
盗塁成功日焼け少年立ち上がる
梅雨明けや朝手始めに鎌を研ぐ
鶴を折る初秋の風に吹かれつつ
白粉の花咲く奥に老姉妹
鴉一羽虹と火山の秀を結ぶ
朝顔よ今日はどんなことが起こるの
胸に傷灯して消して螢飛ぶ
そしてまた杭にもどる川蜻蛉
秘めしまま征きし恋なり墓洗ふ

藤原 壽子
藤崎 文庫
神村 洋子
犬童 利春
中村 勉
郡山マサ子
宮脇 弘
酒匂 君江
稲恒 寧夫
山田 隆義
竹山 洋子
白尾 澄子
岩田美知江
脇本 星浪
田代 俊泉
川畑 克己
岩元 繁生
川崎 黒兎

今月の 新刊情報

図書館だより

本を読もう

たくさん読もう



☎62-2605



篠田節子
講談社

『ロズウェルなんか知らない』
地方の未来を真面目に笑う。
2030年には町の人口がゼロになるという過疎の町を再生しようと、悪戦苦闘する元若者たち。彼らが仕掛けた策とは。時に愚かしくも愛しい人間を描く胸に迫る長編小説



内田麟太郎／作
山本孝／絵
岩崎書店

『えんまとおつかさん』
親のいないえんまさまは、おつかさんに会いたいと思っていた。ところがある日、夢に見たおつかさんとそっくりなばあさんが、鬼達に引っ立てられてきた。ばあさんをなんとか助けてあげたいのですが…



エイミー・エリック／文
エウエーデン／絵
池本恵子／訳
BL出版

『レイチエル 海と自然を愛したレイチエル・カーソンの物語』
レイチエルは知っていた。自然は、海は、森の生き物たちだけでなく人間にも必要だということ。心の声に耳を傾け、自分を信じ、勇気あるメッセージを送ったひとりの女性の物語。「沈黙の春」「センス・オブ・ワンダー」の作家の伝記絵本

その他の新着本

土の中の子供

中村文則

こんちき

諸田玲子

ダメ犬ちゃん夫のしつけルール

赤星たみこ

ライオンボーイⅢジズ・コーダー

きんぎよのおうち

高部晴市

★図書の寄贈がありました。

「空から見たかごしま」他多数
寄贈者 森山喜代可様

ありがとうございます。



日時：10月8日(土) 午前10時30分～
場所：町立図書館学習室
内容：絵本の読み聞かせ・紙芝居など

※どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

おはなし会の
御案内
(毎月第2土曜日)

10月の休館日 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

うぶ吉

出生児 保護者 自治会

■8月15日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。



木下 寿優 寛和 柳田	福元 心愛 保蔵 蔵王団地	辺木 颯太 睦博 内原田	伊地知 葵 正和 岩原東	濱田 美来 喜八郎 西塩入上	谷口 大悟 辰美 吉原	新名 潮 睦美 柳田	吉田 壘 公一 上浜	松尾 海葵 梨絵 柳田	隈原 七海 誠 市来原	松田 樹宜 徳文 吉原	岩元 瑠璃香 水津瑠 今町
-------------	---------------	--------------	--------------	----------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	---------------

御寄附

香典返し代わりに御寄附をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。

() は故人

◆社会福祉協議会へ◆

天神 藤元 カスエ

田中 壹岐 美智子 (夫 秀雄 95)

小陣 定榮 綾子 (夫 佐二 89)

小鳥 柳楽 光子 (母 神園フチ子 85)

吉原 樗木 昭一 (母 ハナ 90)

上浜 宮地 ツヤ (夫 俊則 79)

西ノ原 東 正人 (兄 義則 62)

田中 岡元 義男 (母 イソ子 86)

吉原 濱田 貞幸 (母 岡元フミ 100)

▼8月15日までの御寄附を掲載いたしました。

9月は 国民健康保険税(第3期) の納期です

納期限 (9月30日) までに納めましょう。

納税は手軽で便利な口座振替で！手続は預金口座をお持ちの銀行や農協等で。
申込みから振替開始まで約1か月を要します。

問い合わせ先 税務課 TEL 62-2111 (内線102~104)

9月・10月 医療機関在宅医表

都合により変更になる場合がありますので、必ず事前に御確認ください。

月 日			医療機関		所在	電 話	医療機関(小児科)		所在	電 話	医療機関(眼科)		所在	電 話
9月	11	(日)	西園耳鼻咽喉科	加治木	62-8787	清水内科	国分	47-7173	神村眼科	始良	64-5556			
	18	(日)	さんのう内科	加治木	63-3000	国分生協病院	国分	45-4806	隼人福島眼科	隼人	64-2940			
	19	(祝)	松本外科胃腸科	加治木	63-1911	かわの小児科	隼人	42-8866	西眼科医院	加治木	62-2526			
	23	(祝)	すこやかクリニック	加治木	62-0308	すこやかクリニック	加治木	62-0308	椎原眼科医院	隼人	43-1050			
	25	(日)	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	青雲病院眼科	始良	66-3080			
10月	2	(日)	港町クリニック	加治木	63-9791	きたはらこどもクリニック	国分	64-0677	田中眼科医院	始良	65-3986			
	9	(日)	佐藤医院	溝辺	59-2607	かわの小児科	隼人	42-8866	渡辺眼科クリニック	国分	45-6888			
	10	(祝)	川畑内科	加治木	63-1499	川畑内科	加治木	63-1499	いぢち眼科	国分	47-3618			
	16	(日)	壺岐医院	溝辺	59-2019	梶原内科	国分	47-3363	神村眼科	始良	64-5556			
	23	(日)	徳永医院	溝辺	58-2302	田中内科消化器科	国分	46-6123	隼人福島眼科	隼人	64-2940			
	30	(日)	松下亮治内科	加治木	62-0084	国分生協病院	国分	45-4806	西眼科医院	加治木	62-2526			
診療時間			午前9時～午後5時			午前9時～午後5時			午前9時～午後1時					

「お知らせ」が電話で聞けます。 ☎62-2541

ホームページアドレス <http://www.synapse.ne.jp/kajiki/>



カメラでパチリ

こんなもの
あんなもの



加治木空襲の体験集「あなたにつたえたい戦中・戦後」を発刊した加治木生活学校のメンバー



海の日（7月18日）にヒラメを放流する子どもたち



元気に手づくりみこしをかつぎました



踊りでエネルギーを発散



思うようにいきません。これって金魚救い？



お祭りではやっぱりりんご飴



全国交通安全キャラバン隊が交通安全の啓発のために加治木町を訪問



下深迫輝男さん（高井田）の畑で咲いたサトイモの花
なかなか見られません

